仲間の声

■10月も半ばを過ぎたのに「真夏日になるかも」と天気予報で言っている。大丈夫か、地球。
大西　靖子（大東市職労）

■最近暑さがちょうど良くなってきた。自転車で通勤中はとても涼しい。いつまでもこの気温であったらなぁ。
林　健流（堺市職労）

■ようやくエアコンをつけずに済む季節になってきました。年々、気持ちのいい気候だなと思う期間が短くなっているので、この時期は貴重だと感じます。
小田　諭（岸和田市職労）

■4月から同じ班に入ってくれた新人さん。一生懸命仕事に取り組む姿が、いい刺激になっています。
森下　浩子（堺市職労）

■保育園に通い始めて半年、先日、娘の保育園の参観に初めて行きました。泣いて行きたがらない日もありますが、とても楽しそうに遊んでいる姿をみて安心しました。
文野　愛（岸和田市職労）

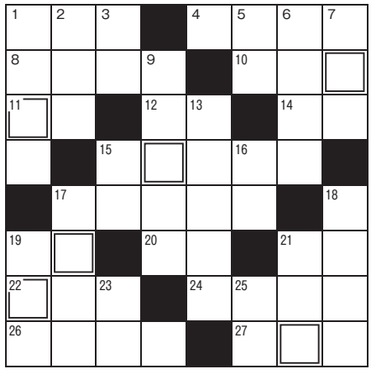
■あの頃、青年部役員として沢山の時間を費やした仲間が今年還暦を迎えます。「どんな事なら組合活動に参加しやすいかな?」と多くの会議を持ち実現した日々がなつかしく、良い時間を過ごさせてもらったなぁと思います。今も第一線で活躍されて心強い限りです。還暦おめでとう、そしていつもありがとう。
荒木　與理子（東大阪市職労）

クロスワードパズル



（解き方）ニ重ワクの６文字を並べかえてできる言葉を答えてください。

出題者：山本汎昭さん



タテのカギ
❶虫を入れておく籠
❷学習○○○。松下村○○○
❸遠くへ飛ばす○○を伝授する
❺大阪府内の空港は関西国際空港、大阪国際空港と○○空港
❻日本の人口をざっくり表現する数。○○○○総中流
❼できそうもないことを考えなしに行うさま
❾嘘をつかないこと
❿採石場。石を切り出す場所
⓭未来を知ること。地震○○
⓯2と6の平均値は
⓰熟した稲を刈り取ること
⓱瞬く間。瞬間
⓲『賭博黙示録○○○』
⓳鶏肉。○○○ライス
⓴俳句を彫りつけた石碑
㉓疑わしいときに眉に付けるもの

ヨコのカギ
❶事故のないこと。事故を起こさないこと。○○○運転
❹時間や来客を知らせるために音を出す装置
❽会社や事業にお金を出すこと
❿ミレー作「○○○拾い」
⓫飛車と○○の二枚落ち
⓬明けの明星、○○の明星
⓮凸レンズと○○レンズ
⓯↔大然
⓱その時かぎり支給する金銭
⓳正岡子規が柿を食べたときに鳴ったもの
⓴ピンから○○まで
㉑病気やケガが治ること。完全○○
㉒武力や威力でおどすこと
㉔罰として出させる金銭
㉕じりじりと欠乏状態になること
㉗全てのこと。一事が○○○

応募の方法
「解答」「所属組合名」「職場名」「氏名」「住所」を書いて、メールかはがきで送ってください。紙面の感想、職場のできごとや近況などを一言書き添えていただければうれしいです。正解者の中から抽選で５人に図書カードをプレゼント。
なお、送っていただいた一言は「仲間の声」として紙面に掲載させていただくことがありますのでご了承ください。

送付先
〒530-0041　大阪市北区天神橋一丁目13番15号　大阪グリーン会館４階　大阪自治労連「おおさか自治体の仲間」編集部
nakama@osaka-jichiroren.jp

応募の締め切り／12月31日
正解と当選者の発表／2027年2月号の紙面に掲載

９月号の解答
「アキマツリ」

タ	イ	ロ	■	オ	ウ	コ	ク
ク	ズ	カ	ゴ	■	ソ	ウ	シ
ア	ミ	■	バ	イ	■	ソ	ロ
ン	■	マ	ン	チ	ヨ	ウ	■
■	■	エ	ド	ジ	ダ	イ	■	キ
サ	ツ	■	マ	イ	■	アン
コ	ト	シ	■	ジ	ヨ	ウ	ト
ク	ウ	ロ	ン	■	リ	ト	ウ

９月号クイズの正解と当選者
2026年９月号「クロスワードパズル」の正解は「アキマツリ」でした。各職場からはがき７通、メール51通合計58人から解答をいただきました。抽選で次の５人のみなさんに図書カードを贈呈します。（敬称略）
▼林　健流（堺市職労）
▼無田　知子（貝塚市職労）
▼津田　咲季（東大阪市職労）
▼福田　雅之（枚方市職労）
▼田中　猛史（吹田市職労）

仲間の情報&ひろば

医療部会が「10.29 いのちまもる総行動」に参加！

―ミサイルよりもケアを！軍事費よりも医療・介護を―

ケア労働者の賃金は、他産業の賃上げには到底及ばず、物価高騰にも追いついていません。いのちまもる総行動では、医療・介護・福祉・保健の現場からは、「もう待てない！」という切実な訴えがあり、国が責任を持って取り組むことを強く求めました。社会保障よりも軍拡に予算をつぎ込むことは許せません。

また、OTC類似薬の保険適用除外や高額療養費の自己負担上限の見直しなど、さらに患者負担を増やす制度改悪によって、必要な受診や治療を妨げ、いのちと健康を脅かすことにつながります。



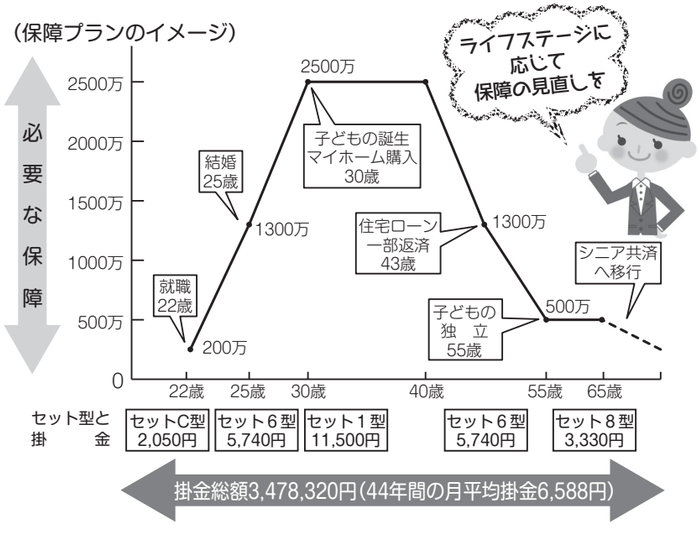
自治労連もプラスターかかげてアピール
大阪から医療部会メンバーが元気よく参加

全国から同じ思いを持つケア労働者1,200人以上が集まり、元気をもらいました。誰もが安心して医療や介護を受けられる社会の実現をめざして、これからも社会保障の充実とケア労働者の処遇改善を求め、声を上げ続けていきたいと思います。集会では、堺病院労組の杉原さんが司会を務めました。

働く仲間のたすけあい
共済コーナー

必要に応じてムダなく備える

「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で



結婚や出産、住宅購入など人生の節目、節目で万一の保障を見直すことが大事です。

１年更新のセット共済ならタイミングよく見直しができ、必要最小限の保障を担保しつつ掛金負担総額を抑えることができます。

左記の保障プラン例では、死亡保障・医療保障含めても、掛金総額は約347万円。44年間（22歳～65歳）で考えると、月額平均はなんと6,588円です（U40実施後6,116円）。

民間保険の保険料と比較すると、生涯における差額は数百万円単位になる場合もあります。差額を何にでも使える貯蓄に回して、「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で備えましょう。